

# 令和6年度 公益財団法人わかやま産業振興財団事業計画

令和6年度公益財団法人わかやま産業振興財団事業計画を次のとおり定める。

## 1 わかやま企業成長戦略事業（経営・販路）

### （1）中小企業支援センター事業

#### ア 窓口相談事業

##### ① 総合相談窓口

マーケティング、経営、資金、ビジネスプラン、技術、会社設立等の相談に応じるとともに、適切な関連窓口、施策への橋渡しを実施、また、下請相談を行い問題解決の糸口発見まで対応する。

##### ② 下請かけこみ寺相談

全国中小企業振興機関協会との連携のもと、中小企業者等が抱える取引適正化・苦情紛争処理等の問題による弁護士相談等の体制が整備されており、財団が運営サポートを実施する。

#### イ 情報整備・提供

財団ネットワークシステムの管理、運営を行うとともに、県内中小企業に対して、WEBサイトやメール配信による情報提供を行う。

産業振興サポートメール配信先件数(毎週配信) 約2,000件

### （2）専門家設置事業

起業コーディネーターを配置し、関係機関等と連携を図りながら創業を考えている方や創業間もない方等に対する支援を行うとともに、県が設置したインキュベーション施設入居者の支援を行う。また、ベンチャー企業支援として「創業支援セミナーinわかやま」事務局の運営を行い、「創業支援セミナー」、「ビジネスプランコンテスト」を開催する。

和歌山ビジネススクエア	25室
県立情報交流センターBig・U	6室

### （3）専門家派遣事業

中小企業者や創業者等が抱える課題の解決に向けて、相談対応を行うとともに下記の事業を実施する。

#### ア 企業プロデュース

県内の「やる気」ある企業に対して、新たなビジネスモデルや「儲かる仕組み」をプロデュースし、企業の経営革新、第二創業、新製品開発及び販路開拓等企業のビジネスプラン実現への取組を専門家プロデュースチームで支援する。

選定企業予定数	8社
延派遣予定回数	40回

#### イ 専門家派遣

経営革新、新商品開発、新分野進出など、様々な経営課題を抱える中小企業者等に対し最適な専門家を派遣し、適切な診断・助言を実施する。

選定企業予定数	10社
延派遣予定回数	100回

#### (4) 取引あっせん事業

受発注企業の登録推進、発注企業を訪問・開拓し、県内企業への発注情報提供、取引あっせんを実施する。また、WEB版中小企業ガイドブック（受注企業紹介ページ）作成や大手製造メーカーを招いた取引商談会等を開催し新たな受注機会を提供する。

取引商談会	発注企業 30社 受注企業 40社
-------	----------------------

## 2 和歌山県よろず支援拠点事業

中小企業庁の委託事業であり、中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業（よろず支援拠点事業）のための経営相談所を財団内に設置し、当財団が、実施機関として円滑な運営を行うためサポートを実施する。

## 3 和歌山県プロフェッショナル人材戦略拠点事業

地域と企業の成長戦略の実現のため、新規事業の創出、既存事業の拡大・生産性の向上などをリードすることができる「プロフェッショナル人材」及び「副業・兼業人材」の活用を推進し、地域企業の経営課題解決に必要なデジタル人材のマッチング支援等を行うプロフェッショナル人材戦略拠点事業を実施する。

成約件数（正雇用）	40件
成約件数（副業・兼業）	40件
成約件数のうちデジタル人材成約件数	20件
成約件数のうち新規活用企業の成約件数	10件

## 4 わかやま地域課題解決型起業支援事業

地域の諸課題の解決を通じた地域活力の向上を図ることを目的に、県内でデジタル技術を活用して起業する者に対し起業に要する一部を補助するとともに、採択事業者に対し伴走支援を行うことで効果的な起業を促進する。

補助予定件数	27 件
補助予定総額	54,000 千円

## 5 わかやま企業成長戦略事業（技術・研究）

### （1）技術・知的財産強化事業

#### ア 新事業支援コーディネーター

県内企業が保有する技術を活用したビジネスモデルの確立や、外部技術の導入による県内企業の技術的ニーズ、課題の解決を支援する。

#### イ 科学技術コーディネーター

公設試験研究機関の研究成果の技術移転、公募型研究開発資金獲得のため産学官連携による研究開発プロジェクトの立案を支援する。

## 6 国際経済交流支援事業

県内企業の国際的なビジネス活動を支援するため、相談員を設置し、貿易・投資等の相談や海外市場調査を実施する。また、他関係機関と連携して県内中小企業の海外での商談アレンジや通訳、商品開発へのアドバイスなど、海外ビジネス実現のための総合的なサポートを実施する。

## 7 わかやま中小企業元気ファンド事業

「時代を先導するしなやかな産業構造の実現」を目標に「地域経済を支える中小企業を育成・振興し足腰の強い地域産業の創出・育成」の実現を図るため、中小企業等が取り組む地域資源を活用した新商品・新サービスの開発に対して支援を行う。

補助予定件数	13 件
補助予定総額	55,177 千円

## 8 わかやま農商工連携ファンド事業

県内の優れた農産物を活用し食品産業と連携した新たな加工食品開発を推進するため、県内中小企業者等と農林漁業者とが取り組む新商品・新サービスの開発に対し支援を行う。

補助予定件数	4 件
補助予定総額	9,606 千円

## 9 わかやま産品販促支援事業（国内）

「わかやま産品販路開拓アクションプログラム」に基づき、県内企業が持つ優れた製品・技

術力等を効果的に売り込むため、国内の著名な専門展示会への出展や出展効果向上のための支援を行う。

(1) 専門展示会 集団出展

県内中小企業の販路開拓及び受注機会創出のため国内展示会にブースを設け出展支援を行う。

展示会名	参加企業予定数
第 98 回 東京インターナショナルギフト・ショー秋 2024	10 社
第 76 回 関西機械要素技術展	10 社
第 4 回 国際サステナブルグッズ EXPO 夏	9 社
第 29 回 機械要素技術展	10 社
第 8 回 ライフスタイル Week 春 2025	10 社

(2) 専門展示会 個別出展支援

自社開発した新商品等の販路開拓のため、国内の専門的な展示会への出展に要する経費の一部を助成する。

補助予定件数	12 件
補助予定総額	6,000 千円

(3) わかやま産品商談会の開催

優れた和歌山県産品を有する県内企業と県内外購買企業との商談の場を提供し販路開拓・取引先開拓支援を行う。

出展企業予定数	80 社
来場者予定数	200 名

(4) 販売力強化支援事業

県内中小企業者等の展示会出展を軸とした販路開拓における出展効果の向上及び必要なノウハウを獲得することを目的として、専門家による個別指導・伴走支援を行う。

<出展効果 UP ゼミ>

営業資料作成コース	5 社
出展ブースの魅せ方コース	5 社
商談ポイント獲得及び商談ヒアリングコース	5 社

10 わかやま産品販促支援事業（海外）

「わかやま産品販路開拓アクションプログラム」に基づき、県内企業が持つ優れた製品・技術力等を効果的に売り込むため、国外の著名な専門展示会への出展や市場調査の実施に対して支援を行う。

### (1) 専門展示会 集団出展支援

アメリカ・ヨーロッパで開催される雑貨やアパレルの展示会や東南アジアで開催される工作機械展示会等にブースを設けて出展支援を行うことにより、県内中小企業に商談の機会を創出する。

### (2) 海外市場調査（ビジネスミッション）

今後、経済成長が見込める地域を中心に、海外での商談会、プロモーション及び市場調査等の事業を幅広く実施することで、県内企業の海外展開を支援する。

## 1 1 わかやま中小企業等事業再構築促進事業

新分野転換や業種転換、事業転換等の取組、事業再編等を支援する「事業再構築補助金（中小企業庁）」等の活用を促すため、和歌山県における相談支援体制を一元化することで、県内事業者の思い切った事業再構築を強力に後押しすることを目的に総合相談窓口を設置し、申請等のサポートを実施する。

## 1 2 債権管理事業

貸与、貸付金の償還が滞っている債務者に対し、電話・訪問等により債権の回収に努めるとともに適正な債権管理を行う。

## 1 3 わかやま産業技術振興事業

### (1) 技術研修事業

県内中小企業の技術人材の育成を図るため、製造現場の管理技術等のテーマに沿った研修を開催する。

また、県内小中学生を対象に、未来の研究者、科学者育成を目的として、ものづくりの楽しさや科学に対する興味を深めてもらうための科学実験工作教室を県内各地で開催する。

#### ア 基礎技術講座

講座予定回数	6回（1回2～3日間）
延べ参加予定者数	90名

#### イ 夏休みのおもしろ科学の実験工作教室

開催回数	4回
延べ参加予定者数	60名

### (2) 専門技術研究会事業

様々な産業分野における専門技術や知識等の普及と相互の情報交換を図るため公設試験研究機関、大学等の研究員が主宰する研究会の運営費用の一部を補助する。

補助予定件数（研究会数）	5 件
補助予定総額	1,000 千円

### （３）情報提供事業

財団の活動、事業及び財団支援を活用した事業成果等を紹介する広報誌「わかやま産業通信」を作成し、県内事業者や関係機関等に配布する。

発行予定回数	年 2 回
--------	-------

### （４）技術交流促進事業

産学官の情報交換・情報共有、新たな共同研究連携体（産・学・官連携等）の構築による新産業創出を目的に、県内大学・高等専門学校・公設試験研究機関・企業等が有する技術シーズを発表する場として「わかやまテクノ・ビジネスフェア」を開催する。

また、和歌山大学、近畿大学、企業等による産学官連携を推進するため、若手研究者と学生による研究成果発表会を開催し、最新の技術と知識の普及を図る。

ビジネスフェア参加予定者数	100 名
成果発表会開催予定回数	2 回

### （５）企業交流促進事業

賛助会員や技術系会員（テクノサロン会員）の情報収集及び交流の場として、各面で活躍する講師による講演会や交流会を開催する。

賛助会員向け講演会開催予定回数	1 回
テクノサロン講演会開催予定回数	3 回

## 1 4 中小企業知的財産戦略支援事業

### （１）中小企業等外国出願支援

外国で産業財産権を戦略的に活用し、経営の向上を目指す県内中小企業に対して、外国への特許・実用新案・意匠・商標出願を支援する。

補助予定件数	7 件
補助予定総額	6,447 千円

## 1 5 地域活性化雇用創造プロジェクト事業

和歌山県の地場産業分野等が、企業経営力を強化して良質で安定的な雇用を創出することを目的とした、DX推進事業を実施する。

良質な雇用創出	156 人
---------	-------

DXセミナー開催	4回
DX推進員対応社数	200社
スクール受講社数	5社

#### 16 成長型中小企業等研究開発支援事業

産学官が連携して行う研究開発事業の事業管理機関となり、研究開発計画の運営管理、共同研究体構成員相互の調整、研究開発成果の普及啓発などを実施する。

小西化学工業株式会社	大容量蓄電池「レドックスフロー電池」向け 非フッ素系電解質膜の開発
------------	--------------------------------------